

# 価値創造の歩み

1947年の創業以来、時代の変遷のなかでさまざまな社会づくりに求められる課題と向き合い、その解決につなげていく製品やサービス、仕組みを市場に届けてきました。それは、生活者や企業、社会にそっと寄り添い、新たな発想でイノベーションを推し進めることで、新たな価値をつくってきた歩みです。

## タツタ電線の歴史

### 1947年

#### 電線の一貫生産体制の確立

当社は1945年、辰巳卯三郎・多屋良三により設立しました。設立から2年をかけ、溶銅から伸線までの電線の一貫生産体制を整え、電線メーカーとしての第一歩を踏み出しました。



当時の電線の製造作業

### 1953年

#### 若江工場（現 大阪工場）の建設

電線の生産基盤強化のため若江工場（現 大阪工場）を建設しました。当初は、ビニル電線、綿・ゴム線、燃線、船用線や通信ケーブルを製造。高度経済成長期の旺盛な需要にも対応し、現在も、当社の通信電線事業の製造拠点として、重要な工場となっています。



建設着工当時の若江工場

### 1973年

#### 福知山工場（現 京都工場）を建設

通信ケーブルの専門工場として、福知山工場（現 京都工場）を建設しました。1990年代以降は、通信ケーブルだけでなく光ファイバケーブルも製造し、通信による経済の効率化と国民福祉の充実や情報化社会の発展に貢献しました。



建設中の福知山工場

### 1977年

#### 環境分析事業の開始

高度経済成長期に巻き起こった公害問題に対して、環境計量事業の重要性が高まりました。当社は、大気、水質、土壌の濃度測定を通じて地域社会に貢献すべく環境分析事業を開始しました。その後、同事業を引き継いだ株式会社タツタ環境分析センターは、事業活動を通じて地球環境や労働環境の改善を行っています。



当時の環境分析の様子

### 1980年代

#### エレクトロニクス関連などの非電線分野への進出

当社は電線だけではなくエレクトロニクス関連分野にも進出しました。コンピューターや機械設備への水漏れ被害を防止する漏水検知器、回路で使用されるボンディングワイヤや導電性銅ペーストなどの製品を開発し、現在のシステム・エレクトロニクス事業の基礎を固めました。



当時の漏水検知器

当時のボンディングワイヤ、導電性銅ペースト

### 1990年代

#### 電線の効率化生産体制の構築

当社は、1990年頃に当時の最新鋭の電線の製造設備の導入を行いました。最新鋭機の導入により、生産の高速化による納期短縮が可能となり、機械の自動化が進んだことによる電線事業の生産性の向上が進みました。電線の効率化生産体制が構築され、同業他社に比して製造競争力をつけました。

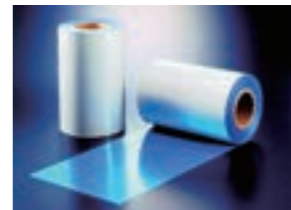


導入した電線製造設備

### 2000年代

#### 電磁波シールドフィルムの販売開始

電子機器では、電子技術の発展とともに回路に発生するノイズを防止するため電磁波への対策が課題となっていました。当社は、電磁波に対して優れた特性を持っていた導電性銅ペーストを用いた電磁波シールドフィルムを開発しました。電磁波シールドフィルムは、スマートフォンなどの高性能のモバイル機器に欠かせない製品となっています。



当時の電磁波シールドフィルム

### 2010年代

#### 新拠点の設置と機器用電線グループの強化

当社は、システム・エレクトロニクス事業の拠点としてタツタテクニカルセンターや仙台工場を設置し、新規事業の開発、事業継続計画に対応しています。また、将来の事業拡大が期待される機器用電線事業においては、エレクトロニクス電線の専門メーカーである立井電線株式会社（現タツタ立井電線株式会社）を子会社化しました。



タツタテクニカルセンター

仙台工場

立井電線株式会社

## 社会的課題に対する当社製品

### 電力の安全・安定供給を支える



#### 電力用電線・ケーブル

より安全に、電力を安定供給する電線・ケーブル。長年、電線・ケーブルの開発・製造・販売に携わってきた当社には、品質に対するゆるぎない自信と確かな技術、ノウハウがあります。

### 高度情報通信ネットワーク社会への対応



#### 通信ケーブル

電信電話での利用を始め、情報伝送路として幅広く使用されていた通信ケーブル。2012年に生産を終了するまで、運用されるシステムの要求に幅広く適合できるよう、多くの種類のケーブルを揃えていました。

### 有害物質問題



#### 環境分析

水質・大気・土壌分析、作業環境測定等をはじめ、ダイオキシン類、微量PCBなど次々と顕在化する有害物質の分析や製品・材料の分析など多岐に亘って展開しています。

### ハイテクノロジー産業の推進



#### 漏水検知器

漏水をいち早く検知し、通報する漏水検知器。ICチップとリードフレームを結線するボンディングワイヤ。ポリマーの配合技術と金属粉体の表面処理技術から生まれた導電性ペースト。当社はエレクトロニクスに関する様々な製品を開発してきました。

#### ボンディングワイヤ

#### 導電性ペースト

### 電子機器の小型化・軽量化



#### 電磁波シールドフィルム

電磁波ノイズによる電子機器の誤作動を防止する電磁波シールドフィルム。スマートフォンやタブレット端末の小型化・軽量化が進み、内部回路の保護には産業機器やFA・ロボット、さらには映像・音響機器などあらゆる機器用電線・ケーブルに対応します。

### 産業機器・FA業界の進化と高度化



#### FA・ロボット用ケーブル

独自の配合で開発された高力銅合金。ロボット内部配線をはじめ、さまざまな屈曲を要する環境で効果を発揮します。タツタ電線機器用電線グループは産業機器やFA・ロボット、さらに映像・音響機器などあらゆる機器用電線・ケーブルに対応します。